

ケレンディア錠 10mg ケレンディア錠 20mg

【この薬は？】

販売名	ケレンディア錠 10mg Kerendia tablets 10mg	ケレンディア錠 20mg Kerendia tablets 20mg
一般名	フィネレノン Finerenone	
含有量 (1錠中)	10mg	20mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、非ステロイド型選択的ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、ミネラルコルチコイド受容体に結合し、腎臓や心血管系の炎症や線維化を抑制することにより、腎臓や心臓の機能低下を抑制します。
- ・次の病気の人に処方されます。

2型糖尿病を合併する慢性腎臓病 ただし、末期腎不全又は透析施行中の患者を除く

- ・この薬は、アンジオテンシン変換酵素阻害薬又はアンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬による治療が適さない場合を除き、アンジオテンシン変換酵素阻害剤又はアンジオテンシンⅡ受容体拮抗剤を使用している人に処方されます。
- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減した

りすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・過去にケレンディア錠に含まれる成分で過敏症のあった人
- ・イトラコナゾール、ポサコナゾール、ボリコナゾール、リトナビルを含有する製剤、アタザナビル、ダルナビル、ホスアンプレナビル、コビシスタットを含有する製剤、クラリスロマイシン、エンシトレルビルを投与中の人
- ・使用を始める前に血清カリウム値が 5.5mEq/L を超えている人
- ・肝臓に重度の障害（Child-Pugh 分類 C）がある人
- ・アジソン病の人

○次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。

- ・血清カリウム値が 5.0mEq/L を超え 5.5mEq/L 以下の人
- ・高カリウム血症を起こす危険性が高い人（eGFR 値が低い人、血清カリウム値が高い人、過去に高カリウム血症を経験したことがある人など）
- ・腎臓に重度の障害のある人
- ・肝臓に中等度以上の障害がある人
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人
- ・授乳中の人

○高カリウム血症があらわれることがあるので、この薬の使用前に血清カリウム値の測定が行われます。

○この薬には併用してはいけない薬 [イトラコナゾール (イトリゾール)、ポサコナゾール (ノクサフィル)、ボリコナゾール (ブイフェンド)、リトナビル含有製剤 (ノービア、カレトラ、パキロビッド)、アタザナビル (レイアタッツ)、ダルナビル (プリジスタ、プリジスタナイーブ)、ホスアンプレナビル (レクシヴァ)、コビシスタット含有製剤 (ゲンボイヤ、シムツーザ、プレジコビックス)、クラリスロマイシン (クラリス、クラリシッド)、エンシトレルビル (ゾコーバ)] や、併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

販売名	ケレンディア錠 10mg	ケレンディア錠 20mg
一回量	1 錠	1 錠
飲む回数	1 日 1 回	

- ・腎臓に中等度または重度の障害がある人は、1 回 10mg から使用が開始されます。
- ・定期的に血清カリウムの測定と腎機能検査が行われ、血清カリウム値や腎機能によって、使用量が調節されます。

●**どのように飲むか？**

コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●**飲み忘れた場合の対応**

決して2回分を一度に飲まないでください。

気がついた時に、1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は1回とばして、次の時間に1回分飲んでください。

●**多く使用した時（過量使用時）の対応**

異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・高カリウム血症があらわれることがあるので、この薬の使用開始又は再開、増量から4週後に血清カリウム値の測定及び腎機能検査が行われます。また、その後も定期的に血清カリウム値の測定及び腎機能検査が行われます。
- ・血圧が下がることにより、めまいやふらつきがあらわれることがあるので、高所での作業、自動車の運転など危険を伴う機械の操作には注意してください。
- ・妊娠する可能性のある人は、この薬を使用している間は避妊してください。
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人は医師に相談してください。
- ・授乳を避けてください。
- ・グレープフルーツを含有する食品により、この薬の副作用が強くあらわれることがあるので、グレープフルーツを含有する食品の摂取は控えてください。
- ・セイヨウオトギリソウ（セント・ジョーンズ・ワート）を含有する食品はこの薬に影響しますので、控えてください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？







特にご注意いただきたい重大な副作用と、主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
高カリウム血症 こうかりうむけっしょう	体のしびれ、体に力が入らない、吐き気、嘔吐（おうと）、 下痢、お腹が張る

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用の表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	体のしびれ、体に力が入らない
口や喉	吐き気、嘔吐
腹部	お腹が張る
便	下痢

【この薬の形は？】

販売名	ケレンディア錠 10mg	ケレンディア錠 20mg
PTP シート	表面 	表面 
	裏面 	裏面 
形状	フィルムコーティング錠 	フィルムコーティング錠 
長径	10mm	10mm
短径	5mm	5mm
厚さ	3.4mm	3.4mm
重さ	136mg	136mg
色	淡赤色	淡黄色
識別 コード	10 FI	20 FI

【この薬に含まれているのは？】

販売名	ケレンディア錠 10mg	ケレンディア錠 20mg
有効成分	フィネレノン	
添加剤	結晶セルロース、乳糖水和物、クロスカルメロースナトリウム、ヒプロメロース、ステアリン酸マグネシウム、ラウリル硫酸ナトリウム、酸化チタン、タルク	
	三二酸化鉄	黄色三二酸化鉄

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：バイエル薬品株式会社(<https://www.pharma.bayer.jp/>)

電話：0120-106-398

受付時間：9時～17時30分

（土、日、祝日、弊社休日を除く）